



HACHINOHE GAKUIN

CAMPUS八戸学院

vol.35



八戸学院 NEWS <CLOSE UP!>

八戸学院室内練習場 12月に完成！

国際交流 アメリカ海外研修を実施!!

カンボジア留学生 ロン君との交流

特集

「健康」に興味はありますか？ Part2

CONTENTS

- 2 読書のススメ
- 3 八戸学院 NEWS <CLOSE UP!>
八戸学院室内練習場 12月に完成!
国際交流 アメリカ海外研修を実施!!
カンボジアからの留学生 ロン・チェットラー君との交流
- 6 特集
「健康」に興味はありますか? Part2
- 8 八戸学院 NEWS / イベント情報
- 16 学びの時間
八戸学院大学 ビジネス学部 田中 哲 ゼミ
「財務諸表についての研究」
- 17 同窓生の広場
第2回八戸学院内各学校の教育に関する研修会開催
～光星高校の卒業生が基調講演～
- 18 理事長散策
- 20 HACHINOHE GAKUIN CAMPUS SPOT
チャペル



「ゆるすということ」

(ジェラルド・G・ジャンポルスキイ作／大内博訳／サンマーク出版)

背表紙のタイトルに惹かれて手にしたこの本の序文に「この本は、あなたの人生を変えるでしょう。…（中略）…あなたがこの本を手にしているのは、偶然ではない。」と、あった。序文はまだ続いていたが、ここまで読むと急いで本屋のレジに向かい、即購入したのは10年前だったように記憶している。それ以来、繰り返し読む本の一冊となっている。

『『ゆるす』ということ』は、人をひどい目に遭わせたり、人の心を傷つけた人々に責任がないという意味ではなく、また、そのような行動を認めるということでもない。『ゆるす』ということは、自分の心の中にある否定的な思いへのこだわりから、自分を解放すること。そして、「ついに本当の敵がわかった。それは自分自身だ」とある。

「自分自身を含めて全ての人をゆるす大切さ。」「過去にとらわれずに、いまこの瞬間を生きることの大切さ。」等々、折に触れて読むたびに、そのときの自分に必要なことばを準備して待っていてくれる本である。



山西 幸子

八戸学院短期大学附属幼稚園
聖アンナ 園長

CAMPUS 八戸学院

vol.35



表紙

八戸学院光星高等学校の中庭。
文化祭や甲子園出場の報告等で、
使用されています。

建学の精神 「神を敬し、人を愛する」

カトリックの精神に則る道徳教育を施し、高尚なる人格の完成を期し、現代社会が要請する有為の人材を育成することをもって目的とする。
(寄附行為 第3条)

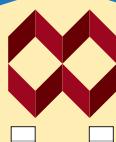


八戸学院大学・八戸学院短期大学図書館は「地域に開かれた大学図書館」として、地域住民の方も無料でご利用いただけます。

- 八戸学院大学 TEL. 0178-25-2711
- 八戸学院短期大学 TEL. 0178-25-4411
- 八戸学院大学・八戸学院短期大学
地域連携研究センター TEL. 0178-25-2789
- 八戸学院大学・八戸学院短期大学
図書館 TEL. 0178-30-1695
- 八戸学院光星高等学校 TEL. 0178-33-4151
- 八戸学院光星高等学校専攻科 TEL. 0178-25-6322
- 八戸学院野辺地西高等学校 TEL. 0175-64-4166
- 八戸学院短期大学附属幼稚園 TEL. 0178-34-5765
- 八戸学院短期大学附属幼稚園
聖アンナ TEL. 0178-45-3670
- 八戸学院短期大学附属幼稚園
第二しじのめ TEL. 0178-25-2488

<http://kosei.hachinohe-u.ac.jp/>

八戸学院室内練習場 12月に完成！



八戸学院

【概要】敷地面積 63,332.18 m²／建築面積 1,965.60 m²（縦 50m × 横 39m）／高さ 12.85m ／構造 骨格膜構造

新築工事起工式



「八戸学院室内練習場」は12月完成予定で、大学・高校の硬式野球部や学校行事等での使用が予定されています。起工式では、法官理事長はじめ、おおた設計事務所様、中当建設株式会社様の工事関係者や室内練習場建設推進委員など約40名が参列し、首藤神父による祝福の祈りや共同祈願、鍬入れが行われ、工事期間中の安全を祈願しました。

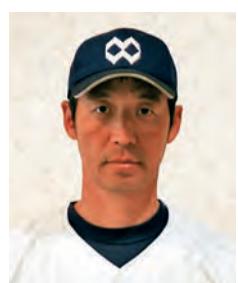
「八戸学院室内練習場」は12月完成予定で、大学・高校の硬式野球部や学校行事等での使用が予定されています。起工式では、法官理事長はじめ、おおた設計事務所様、中当建設株式会社様の工事関係者や室内練習場建設推進委員など約40名が参列し、首藤神父による祝福の祈りや共同祈願、鍬入れが行われ、工事期間中の安全を祈願しました。

室内練習場が完成することにより、学生達の練習量が格段に増えることが何よりです。特に冬場の練習においては凍ったアスファルトの上を走ったり、海岸で砂浜を走ったりと、技術面の強化より体力面の強化が多くなっていました。

また、二月には一時間近くかけ岩手県久慈市に行き、宮城建設様の施設を借用して練習を行っていました。それが、硬式野球部飛天寮の目の前で、思いつき野球の練習ができるということは本当に幸せです。

室内練習場の完成を機に、多くの練習を重ね、優勝を目指し精進していきます。

室内練習場の建設に当たり、理事長、中当建設株式会社 中村社長（八戸学院室内練習場建設推進委員長）はじめ、多くの方々にお世話になつたことを深く感謝申上げます。



正村 公弘
八戸学院大学
硬式野球部監督

冬場の練習を強化

室内練習場の建設に当たり、理事長、中当建設株式会社 中村社長（八戸学院室内練習場建設推進委員長）はじめ、多くの方々にお世話になつたことを深く感謝申上げます。

室内練習場の建設に当たり、理事長、中当建設株式会社 中村社長（八戸学院室内練習場建設推進委員長）はじめ、多くの方々にお世話になつたことを深く感謝申上げます。

大学

短大



8月19日（火）から9月3日（水）まで、八戸学院大学生5名・八戸学院短期大学生7名の学生がアメリカ海外研修に参加しました。

2つのグループに分かれ、先発した1班はカリフォルニア州のロサンゼルスに滞在し、ハリウッド、ビバリーヒルズ、サンタモニカなどアメリカの中でも人気があり、多くの人種が一番交じり合っている地域を訪れました。学生は日本にはない国際的な街を感じていました。

その後、ワシントン州シアトルで後発の2班と合流し、姉妹校のハイライン・コミュニティ・カレッジで世界各国からの留学生と一緒に語学研

修を受けながらのホームステイが始まりました。ホームステイ期間中、学生は街行く人に道を聞き、交通機関を使うなどして目的地を行ざす活動を行いました。



世界の人々と話す、文化の違いを学ぶなどは、普段の授業や旅行会社のツアーノどでは経験できません。これが海外研修の特色です。社会人になる前に学生たちは視野を広げ、自分自身を成長させるためにも、この研修に積極的に参加してほしいです。



【裏方さん紹介】海外研修をサポートする教員

5回にわたる事前研修でしっかりと準備をした12名の学生が、アメリカ研修に臨みました。事前研修ではまず、ハイライン・コミュニティ・カレッジ内にある語学学校に参加するためのクラス分けテストを受けてもらいました。そして、海外生活の一般知識、交通機関の乗り方、アメリカでの常識やマナー、使える英会話などを学びました。

全く知識がないものもあるのでは、楽しみ方が違ってきます。学生の心の準備と現地で予想外の出来事に対応するのに、この事前研修が役立ちます。



G.アンソニー
八戸学院大学
ビジネス学部 講師

カンボジアからの留学生 ロン・チェットラー君との交流

光星高

野西高

8月24日（日）から10月4日（土）の6週間〔光星高校4週間、野辺地西高校2週間〕、カンボジアからの留学生を受け入れました。留学生の名前はロン・チェットラー君、高層ビルの建築家を夢見る16歳です。両高校では、実習を中心とした体験や企業見学等を行いました。生徒たちは、休み時間になるとロン君から公用語のクメール語を教わったり、運動部の活動にも参加したロン君の運動能力の高さに驚かされたりしました。また、ホームステイをしながら市街地の見学や散策、一般家庭で交流を図るなど、多くのことを積極的に学び、たくさんの感動を持って帰国しました。将来、この経験を生かし成長したロン君に、ぜひ再会したいものです。期間中、お世話になった方々に感謝申し上げます。



東京に到着し緊張の瞬間



光星高校生徒会のお出迎え



八戸市内観光「蕪島」にて



附属幼稚園の子どもたちと交流



スポーツでも交流！



書道の授業



華道の授業



自動車実習の授業



野辺地町漁港にて漁船を見学



半導体などの製造工程を見学



野辺地消防署にて



光星高校でのお別れ会

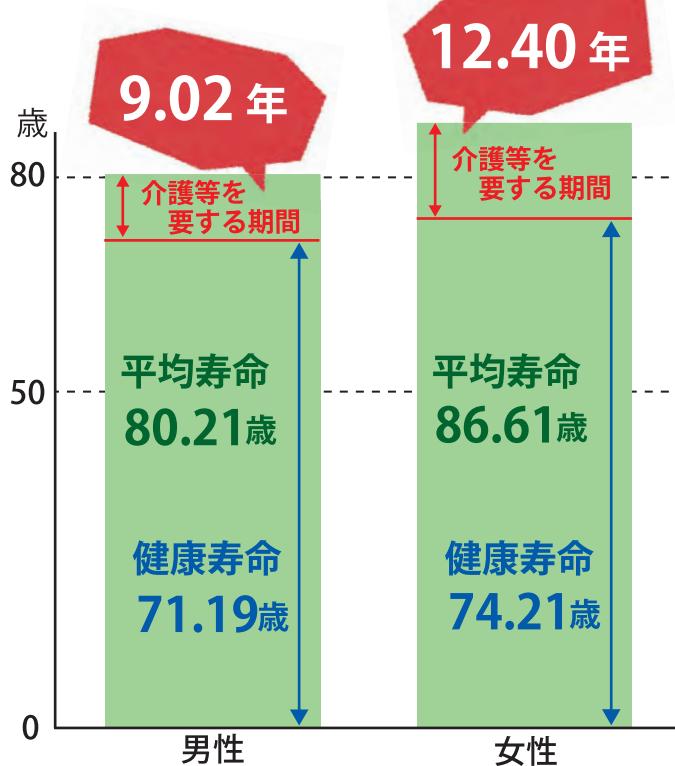


笑顔での挨拶



八戸の夏を満喫

健康 data



特集

「健康」に興味はありますか？

Part 2

脱！
短命県の
鍵は…



遠藤守人
八戸学院大学
人間健康学部 教授

平均寿命と健康寿命

前回の特集では、厚生労働省が発表した「都道府県別生命表」を基に、短命県の要因や平均寿命1位の長野県の取組みなどを紹介しました。今回も短命県返上を目指し、「健康」についてさらに考えてみましょう。キーワードは「平均寿命と健康寿命」「成人病と生活習慣病」です。

「平均寿命」は社会の健康状況を評価する重要な指標ですが、最近では「健康寿命」というものが注目されています。「健康寿命」とは日常生活を自立して元気に過ごせる期間を表します。わが国における2013年の健康寿命は男性71・19歳（平均寿命は80・21歳）、女性74・21歳（同86・61歳）でした。したがって、人生最後の9～12年は何かの介護を受けて過ごすのが一般的な状況ということになります。

平均寿命・健康寿命に影響する要因として高血圧、脂質異常症、糖尿病や骨粗鬆症などがありますが、これらは日常生活と大きく関連していると考えられます。また、わが国の死因第1位の悪性新生物（がん）の一部も生活様式との関わりが知られています。

成人病と生活習慣病

戦後の高度経済成長期とともにわが国の疾病構造も変化し、結核などの感染症にかわって脳血管障害、心臓病、がん、高血圧、糖尿病といった疾患が大きな健康問題となっていました。

生活習慣病を見直して

平均寿命・健康寿命の延伸を！

生活習慣病は、今や健康長寿の最大の阻害要因となっており、その多くは不健全な生活の積み重ねが原因となっています。生活習慣病を予防するためには、正しい知識を得て、正しい生活习惯を身につける意識を持つことが大切です。

生活習慣病は、今や健康長寿の最大の阻害要因となつており、その多くは不健全な生活の積み重ねが原因となっています。生活習慣病を予防するためには、正しい知識を得て、正しい生活习惯を身につける意識を持つことが大切です。

これらの疾患は40歳代から加齢に伴つて増加することから、「成人病」として認識されるようになりました。しかし、その発症には栄養・食生活、身体活動・運動、休養・ストレス、喫煙・飲酒といった生活様式、生活環境が影響していることが考えられ、日常生活の改善によって発症のリスクを軽減することが可能であることが示されました。そこで新たに提唱され、現在では一般的に知られるようになったのが「生活習慣病」です。すなわち、加齢によつて増加するので一定の年齢になつたら早期発見・早期治療（二次予防）に努めようという「成人病」の考え方から、中・高年になつてもこいつた疾患を生じないように日常生活に留意して健康を維持（二次予防）して行こうという、より積極的な考え方に基づいた概念が「生活習慣病」というわけです。

『生活習慣病』

虚血性心疾患

骨粗しょう症

アレルギー

脳血管疾患

痛風

脂質異常症

歯周病・虫歯

肝臓病

高血圧

がん

動脈硬化

糖尿病

肥満

メタボ

ハチガク式 予防のススメで『生活習慣病』を予防！

毎日の生活に  して「生活習慣病」を予防しましょう！

+1

ハチガク式 予防のススメ



三本木 溫

八戸学院大学
人間健康学部 教授

【小まめに身体を動かしましょう！】

仕事などで長い時間座って過ごす人は、立ったり歩いたりすることが多い人よりも糖尿病や心臓疾患などのリスクが高いことが分かっています。前号で紹介したとおり歩くことも大切ですが、足腰の筋肉を衰えさせないように、仕事の合間にスクワット運動や、エレベーターを使用せず階段を上がり下がりするなど、小まめに身体を動かすように心がけましょう。また、犬の散歩や庭の掃除、これから季節に欠かせない「雪かき」も良い運動となります。一度にたくさん身体を動かさずに、毎日少しづつ動くようにすることが長続きのコツです。

+2

ハチガク式 予防のススメ



B. グロスマン

八戸学院大学
ビジネス学部 教授
ヨガサークル顧問

【深呼吸でリラックス！】

ヨガは、様々なポーズや呼吸によってリラクゼーションを得ることができます。ストレスによる病気の予防にも効果的です。ヨガを行う際の重要なポイントに「呼吸法」が挙げられます。深くゆっくりと呼吸をすると、リラックス時に働く副交感神経がスムーズに動き、ホルモンの分泌や免疫の働きが正常になります。しかし、浅い呼吸を続けていると、副交感神経のかわりに、緊張したときに動き出す交感神経ばかりが働くようになり、ストレスとして体のあちこちに支障があらわれます。深くゆっくりとした呼吸を心がけましょう。

+3

ハチガク式 予防のススメ



佐藤 千恵子

八戸学院短期大学
ライフデザイン学科 准教授

【食習慣にプラス！】

青森県が短命県の理由の一つとして、塩分の過剰摂取と野菜の摂取量が少ないことが挙げられます。それらを予防するために具体的な塩分含量を知っておくことも大事なことです。例えばみそ汁一杯には 2 g 前後、大好きな麺類は汁まで飲むと 5 g 前後の塩分が含まれていて、その塩分をナトリウムとして尿中排出するカリウムが野菜と果物に含まれています。これまでの食習慣に野菜料理と一日一個のリンゴをプラスして、生活習慣病を予防しましょう。

八戸学院大学 「秋桜祭(しゅうおうさい)」

新たな試みとして、模擬店1位を決める「グルメ総選挙」が行われました。



人間健康学部では健康チェック！



軽音楽部によるライブも盛り上がります

盛りだくさん！

八戸学院短期大学 「光華祭(ひかりさい)」

てづくり！子ども部屋や親子料理教室、健康チェックなど家族で楽しめる企画がいっぱい！

幼稚園：第二しののめ 「作品展」

力作をお父さん・お母さんに披露！バザーコーナーではお母さんが作った小物が大人気！



模擬店は大盛況！



自慢の作品を前にハイポーズ！

幼稚園：聖アンナ 「ふれあいデー」

サプライズ企画では「ステラ」が登場。中庭で卒園生も一緒に歌ったり、踊ったりしました。



お父さんたちのゲームコーナーも大人気☆



エドグレン高校校長先生を迎えて開会式

八戸学院光星高等学校 「光星祭」

展示も模擬店も充実。エドグレン高校校長先生らゲストもいっぱい！



南部七唄七踊りで全国優勝を飾った、大久保さん(唄)と泉山さん(踊り)



トンネルをぬけると…



トトロの森へ！

八戸学院光星高等学校専攻科 展示ブースを設置

光星祭・野西高祭で特設ブースを設置し、専攻科の様子を紹介しました。



熱気球の準備を行う生徒たち

秋のイベントが



八戸学院野辺地西高等学校 「野西高祭」

熱気球による空の散歩を堪能。子どもたちにはトーマス君が大人気！



トーマス君、
楽しいねえ



土俵際まであと一息！



幼稚園：附属
ようこそ、おすもうさん！

大きなおすもうさんに大興奮
みんなで「はっけよい、
のこった！」

みあって、みあって～

学院「八戸学院フェスタ 2014」開催 [10/6・7]

八戸ポータルミュージアムはっちにて「八戸学院フェスタ」を開催した。

今年は「つながる～出会いと感謝～」をテーマに、八戸学院内各学校の様々な活動や連携事業、日々の学びの発表の場として、2日間に渡り展示発表を実施した。

来場者からは、「様々な取り組みを知ることができた」「グループ校がこんなにあることを知らなかった」との声があり、地域住民の方々に「八戸学院」を知っていただく良い機会となった。



八戸学院
NEWS

平成 26 年
8月～10月



大学 集中講義『デジタルコミュニケーション手法』[9/3～5]

デジタルハリウッド大学の杉山知之学長による公開講座「デジタルコミュニケーション手法」が開催された。本授業は、社会に発信すべき情報を適切な手段と効果的・効率的な方法で発信する力を身につけること



を目的としたもので、杉山学長は様々なデジタルコミュニケーション手法の歴史と活用手法について解説し、「これからはクリエイティブであることしか求められない」と学生に強調した。続けて学生たちはグループに分かれ、八戸紹介コンテンツ等の企画・制作・発表を行い、杉山学長のコメントに活発な意見交換が行われた。



大学 集中講義『ビジネス特論Ⅰ(地域活性化システム論)』[9/3～5]



この講義は、内閣府が中心となり地域活性化システム論と題し全国各地の大学で地域活性化に資する人材の育成を目的に、本学では昨年度より開講している。

今年度は、26名の履修者で行われた。初日は、本学にて4名の外部講師による講義、翌日には、ボランティアガイドの案内で種差海岸インフォメーションセンターから葦毛崎展望台までの遊歩道を歩き、観光資源としての種差海岸を学んだ。

最終日には、本学と域学連携協定を締結している新郷村にて、新郷村の概況、シイタケの榾木の見学などフィールドワークを実施した。履修者は、講義・実習を通じて地域活性化についての知識を深めた。



イベント情報

平成 26 年 12 月

美保野キャンパス

【イルミネーション点灯】

12/5 (金) ~

平成 26 年 10 月現在

詳しくは、大学にお問い合わせください。

平成 27 年度入試情報

<八戸学院大学>

ビジネス学部／人間健康学部

▼推薦二期

出願：11/25 (火) ~ 12/5 (金)

▼AO入試：C日程

登録：12/1 (月) ~ 3/3 (火)

▼一般入試：前期日程

出願：1/13 (火) ~ 1/23 (金)

▼センター利用：A日程

出願：1/19 (月) ~ 1/30 (金)

<八戸学院短期大学>

幼児保育学科

▼専門課程入試

社会人入試

出願：11/25 (火) ~ 12/5 (金)

▼一般入試（第Ⅰ期）

出願期間

出願：1/13 (火) ~ 1/23 (金)

ライフデザイン学科

▼推薦入試（第Ⅱ期）

社会人入試

出願：11/25 (火) ~ 12/5 (金)

▼AO入試：C日程

登録：12/1 (月) ~ 3/3 (火)

▼一般入試（第Ⅰ期）

出願：1/13 (火) ~ 1/23 (金)

看護学科

▼推薦入試（第Ⅱ期）

社会人入試

出願：11/25 (火) ~ 12/5 (金)

▼一般入試（第Ⅰ期）

出願：1/13 (火) ~ 1/23 (金)

▼センター利用A日程

出願：1/19 (月) ~ 1/30 (金)

入試の詳細は、下記にお問い合わせください。

八戸学院大学・八戸学院短期大学
キャリア支援課 TEL. 0178-30-1700

短大 避難訓練を実施 [9/19]

幼稚保育学科 1 年生と教職員を対象に、八戸東消防署駄分署の職員立会いのもと、避難訓練を実施した。

救助袋も使用するなど、本番さながらの訓練に臨んだ学生たちは、緊張感を持ち、秩序を保ちながら迅速に避難していた。

外崎学長は、訓練を振り返り「東日本大震災の例を引くまでもなく、私た

ちは災害の恐ろしさを身をもって体験した。将来、保育者として園児の命も守らなければならない。今日の避難訓練を機に、今一度災害について考えてもらいたい。」と講評され、学生たちも身が引き締まる思いで訓練を終えた。



大・短 八戸市環境・健康フェスタ 2014 [9/28]



八戸市公会堂・公会堂文化ホールにおいて、「八戸市環境・健康フェスタ 2014～健康まつり＆環境展～」が開催された。

八戸学院大学・八戸学院短期大学のステージイベントとして「みんなで健康体操」と題し、ご当地健康体操“八戸せんべい汁体操”が紹介された。

また、人間健康学部と看護学科のブースでは「あなたの健康大丈夫？」をテーマに掲げ、体組成・握力・骨密度測定・簡易貧血測定などが行われた。

例年以上に盛況で、学生たちにとっても良い経験の場となった。



大・短 「地域医療セミナー」開催 [10/30]

大学会館にて『平成 26 年度地域医療セミナー』を開催した。「青森県の健康課題と健康政策」と題し、青森県病院事業管理者特命補佐・青森県健康福祉部保健医療政策推進監の大西基喜氏にご講演いただき、受講者は 200 名を超えた。



大西氏は「平均寿命」について取り上げ、様々なデータを示しながら、「平均寿命には多くの要因が関連し、それらを解きほぐすことで青森県の課題が浮き彫りになるはず。そうした課題の解決を図ることが健康政策。平均寿命が短いことは嘆きの対象ではなく、課題認識の手がかりの一つであり、政策評価に役立つ指標でもある」と述べられ、最後に 2030 年の青森県の目指す姿を図で示し、「生業と生活の成長戦略として、強みをとことん、課題をチャンスに」と結ばれた。

平成 26 年
8 月～10 月

光星高 甲子園を振り返って



仲井宗基

八戸学院光星高等学校
硬式野球部監督

大変苦しい試合の連続でしたが、第 96 回全国高等学校野球選手権青森大会を勝ち抜き、2 年ぶり 7 回目夏の甲子園大会へ出場することができました。春の選抜甲子園大会に続き 2 季連続で甲子園に出場することができたのは、選手達の弛まぬ努力と光星高校をはじめ、地域の皆様方のご支援・ご協力があつたからだと、心から感謝申し上げます。今年はずば抜けて

力のある選手はいませんでしたが、光星高校伝統の組織力でベスト 8 の成績を残すことができました。今後も現状に満足せず、鍛錬し頑張って参ります。また、今年の 12 月には念願の室内練習場が完成するので、全国の頂点を目指して練習に励みたいと思います。今後とも、ご支援・ご協力のほど宜しくお願い致します。



光星高 第 9 回定期演奏会 [9/15]・震災復興支援事業(岩手県山田町)で演奏 [10/10]

第 9 回となる定期演奏会を、八戸市公会堂にて開催しました。今年度は大編成で金賞を受賞した曲を第 1 部のメインに演奏、第 2 部・第 3 部にはポップスステージを企画しました。昨年を大きく上回る来場者で、客席とステージが一体となり盛り上がった演奏会になりました。



また、今年も震災復興支援事業で岩手県山田町の船越小学校に行き、本校チアリーディング部と慰問演技・演奏を行いました。復興が完全に進んでいない状況でも小学生は明るく、逆に勇気や元気をいただきました。最後は、震災後に全校生徒で作った合唱曲をプレゼントされ、感動の会となりました。

山田町船越小学校の児童とともに

専攻科 「手話講座」を開催 [9/18]



介護福祉科では「障害の理解」の授業科目があります。介護福祉士として、身体や視覚、聴覚障害者を理解することは重要です。常日頃、実習やボランティア活動などで、障害者の皆様との関わりを通して、多くの学びを得ています。



今回、八戸市ろうあ協会様からご協力を頂き、全学年対象に合同で「手話講座」を開催しました。最後は全員で「花は咲く」の手話コーラスをし、学生から「貴重な体験ができ、聴覚障害者の思いを共有できた気がする」「これから介護の現場で活かしたい」など、前向きな意見が聞かれました。

専攻科 「二輪車安全運転全国大会」に出場 [8/2・3]

全日本交通安全協会主催の第 47 回二輪車安全運転全国大会が、三重県鈴鹿市の鈴鹿サーキット場で開催されました。この大会は「二輪運転者の安全運転技能と交通マナーの向上を図ることにより、交通事故を防止する。」ことを趣旨とし、各選手は全国都道府県から予選で優勝した人だけが出場できる非常にハイレベルな大会です。競技内容は、指定されたコースを制限時間内に二輪車で走行し、その時の運転技術や法規の判断力を試されます。



この大会に、本校の自動車科 2 年生の夏坂優馬君が青森県代表として出場しました。残念ながら、今回は実力を充分に発揮することができませんでしたが、この大会を通して多くの仲間と知識を深めることができたことに喜びを感じていました。

イベント情報

平成 26 年 12 月

八戸学院光星高等学校

【イルミネーション点灯】

12/ 1 (月) ~

平成 26 年 10 月現在

詳しくは、高校にお問い合わせください。

平成 27 年度入試情報

<八戸学院光星高等学校>

普通科

[特別進学コース、医療看護進学コース、進学コース、総合学習コース]

保育福祉科

[保育コース、福祉コース]

ビジネス科

[ビジネスコース]

工業技術科

[自動車整備士コース、工業技術コース]

▼推薦入試

出願期間

1/7 (水) ~ 1/14 (水)

▼一次入試

出願期間

1/26 (月) ~ 1/30 (金)

入試の詳細は、下記にお問い合わせください。

八戸学院光星高等学校

総務部 TEL. 0178-33-4151

<八戸学院光星高等学校専攻科>

自動車科／介護福祉科

▼Ⅱ期：推薦入試

Ⅱ期：一般入試

出願期間

9/26 (金) ~ 1/30 (金)

▼Ⅲ期：推薦入試

Ⅲ期：一般入試

出願期間

1/31 (土) ~ 3/9 (月)

入試の詳細は、下記にお問い合わせください。

八戸学院光星高等学校専攻科

入試係 TEL. 0178-25-6322

<八戸学院野辺地西高等学校>

総合学科

[教養進学系列、産業技術系列、人間福祉系列]

▼一般入学検査

出願期間

1/26 (月) ~ 1/30 (金)

入試の詳細は、下記にお問い合わせください。

八戸学院野辺地西高等学校

広報部 TEL. 0175-64-4166

野西高 高校生による震災復興支援活動 [9/13・14]

昨年に続き今年も岩手県山田町で、熱気球と電動機関車を持ち込み、支援活動を行いました。

1 日目は、会場のグラウンドコンディションが悪く、熱気球を立ち上げられず敢え無く中止。翌日は快晴となり、朝 5 時から準備を行い、約 2 時間地元の方々に束の間の空中散歩を堪能していただきました。また、スーパー駐車場では電動機関車を運行し、子どもたちが笑顔で乗車してくれました。



今回は山田町の秋祭りとも重なり、2 名の生徒が祭りの正装で町内会の曳き子として参加、地域の文化にも触れられた支援活動となりました。

今年も、上野三郎さん（山田町／岩手県レスリング協会会長）にはお世話になり、大変感謝しております。



野西高 豪華絢爛「のへじ祇園まつり」[8/24]



のへじ祇園まつりは、豪華絢爛な山車と参加する曳き子を中心に笛・太鼓・三味線の合奏が響き渡ります。祇園囃子は深い情趣と優雅で気品に溢れ、野辺地で形成された貴重な文化遺産であり、格調高い祭礼として知られています。

今年は、題名「清洲会議・秀吉と三法師」として山車を作製し参加しました。雨天の日が多く製作が遅れがちでしたが、期間内に完成し、宵宮祭にて運行の安全が祈願されました。



最終日の合同運行には、運動部を中心とした生徒や教職員合わせて約 100 名に卒業生達も加わり、町内を練り歩きました。

【裏方さん紹介】祭りを支えるお母さん達

『のへじ祇園まつり』に毎年約 100 名の生徒・教職員が参加していますが、休憩時にとる食事を準備しているのが、PTA会長さんを中心とした生徒のお母さん達です。



8月初旬になるとメニュー決めの会議を持ち、入念な打ち合わせを行います。そして、祭りの 2 日前には学校の調理室で献立の仕込みをし、当日は朝早くから汗だくになりながらの食事作り。本当に頭の下がる思いです。



あるお母さん、「うちの子も他の子も、一緒になって汗かいて、山車を動かす姿を見るのが好きなんだよねえ。みんなの笑顔が見られて、お腹いっぱいだわ。」

幼稚園 第34回八戸学院「星の子音楽会」開催 [10/29]

附属幼稚園三園合同「星の子音楽会」は、良い天気に恵まれての開催となりました。それぞれの特色ある発表では、子どもたちのパワーあふれる姿に、ご来賓をはじめ観客席を埋め尽くした保護者の皆様の温かい拍手をいただきました。

最後を飾ったのは「スペシャルハーモニー」です。八戸学院短期大学幼児保育学科の学生約200名と附属幼稚園の教員が一体となり、素晴らしい大合唱で幕を閉じました。



祖父母ふれあいデー [9/12]

秋晴れの日、子どもたちの祖父母を幼稚園にお招きして、お部屋で子ども達と過ごし、ホールでは歌や踊りの発表を見ていただきました。

最後は、年長児から手作りのペンダントをおじいさん、おばあさんの首に下げてあげました。



附 属

星の子講座の紹介 [通年]

今年度のPTA星の子講座は、年間8回計画をしています。「救命講習」「デコパージュ」「ルーシーダットン」「心理カウンセラーによる講話」等。

子どもたちが幼稚園で過ごしている間に受講でき、講座を通して趣味が広がっています。また、育児についての情報交換など、大切な時間となっています。



保護者懇談会 [9/16～19]

保護者懇談会が開催され、ワールドカフェ方式で子どもの良い所・悪い所などについて、思いや意見を出し合いました。

あっという間に時間が過ぎ、もっと話したいという声で溢っていました。



八戸学院 NEWS

平成26年
8月～10月

イベント情報

平成 26 年 12 月

八戸学院短期大学附属幼稚園

【イルミネーション点灯】

12/ 1 (月) ~

平成 26 年 10 月現在

詳しくは、幼稚園にお問い合わせください。

未就園児教室 開催

平成 26 年 11 月～1 月

八戸学院短期大学附属幼稚園

【星の子キッズクラブ】

- 11/19 (水)
 - 11/29 (土)
 - 12/10 (水)・11 (木)
 - 1/21 (水)
 - 1/31 (土)
- ※開催時間 10:00～11:30
※水・木は登録制 (親子 25 組)

八戸学院短期大学附属幼稚園
聖アンナ

【めだか学級】

- 11/18 (火)
 - 12/2 (火)
 - 1/27 (火)
- ※開催時間 10:00～11:30
※予約制 (各 20 組)

八戸学院短期大学附属幼稚園
第二しののめ

【ポケット広場】

- 12/4 (木)
 - 1/21 (水)
- ※開催時間 10:30～11:30
※予約制定員なし

平成 27 年度 入園願書受付中 !!

<附属幼稚園>

受付期間 11/1 (土) ~

<聖アンナ>

受付期間 11/4 (火) ~

<第二しののめ>

受付期間 11/4 (火) ~

詳しくは、各幼稚園にお問い合わせください。

お母さんのためのモンテッソーリ教室 [9/8・9]



子ども理解を深めるため、子どもの特徴や日常生活に必要なものを具体的に取り上げての研修。子育てで悩んでいたことが具体的な方法で解消され、大人の思いと子どもとの思いの違いを認識できる場になっています。

参加したお母さま同士が、「子育ての輪」の広がりを感じることができる研修でもあります。



聖アンナ

力ニ釣り [8/29]

種差漁港へ出掛けました。

砂浜では、バケツで型抜きした砂に貝殻で飾り付けをして大きなケーキを作りました。岩場では、重い石を動かし、竿でカニを釣りました。色々な形の貝を見つけて、岩場を慎重に歩いたり、初めての体験ができました。



ベビーマッサージ [8/23]

赤ちゃんのカラダにそっと手をあてると、身体のぬくもりを感じ、コロコロの声が聴こえます。お母さんと赤ちゃんが絆を確かめ合う大切な時間です。

しっかり我が子と向き合い、自信を持って子育てを楽しめるよう、応援したいと願っています。



栗拾い [9/30]

秋の自然を感じながら、栗拾いに出かけきました。

年長組、年中組は足を器用に使い栗を拾っていました。また、年少組、満 3 歳児は栗のいがを見て驚いたり、栗から出てくる虫やあけびの実などに興味を示したりと楽しんで体験することができました。

第二
しののめ



親子遠足ぶどう狩り [10/10]



お日様が心地良い、絶好の遠足日和。親子遠足で南部町名川のぶどう農園へ出かけました。

ぶどうの甘い香りに、子どもも大人もわくわくしながら、おいしそうなぶどうを見つけ、親子で収穫を楽しみました。

もぎたてぶどうで秋を満喫した後は、南郷の「かつこうの森」へ移動し、お父さん、お母さんと一緒に、手作りお弁当を食べました。



「簿記論」の勉強中。
気になるところは直ぐ
質問し、解決します。



学びの時間

八戸学院大学 ビジネス学部
田中 哲 ゼミ

田中 哲
Akira Tanaka

八戸学院大学
ビジネス学部 教授



「財務諸表についての研究」

財務諸表とは、企業活動の結果を財政状態と経営成績として期間を定めて一覧表示したものであり、「貸借対照表」「損益計算書」「キャッシュ・フロー計算書」「株主資本等変動計算書」などが含まれています。大学の講義「財務諸表論」では、財務諸表の各項目について、その意義を説明できる能力、さらに財務諸表の理論問題を解き明かす能力を身に付けることを到達目標として展開しています。

また、私のゼミ（講義名‥「研究演習」）では「財務諸表についての研究」をテーマとして掲げており、ゼミ生は税理士や簿記関連の資格取得を目指しながら学習に励んでいます。

税理士の仕事は各種税金の申告・申請、税務書類の作成、税務相談、税に関する不服審査手続き等を行うこと。受験資格は大学3年次以上の者で、法律学又は経済学に属する科目を含め62単位以上を取得した者などとなっており、会計学2科目（必須・簿記論・財務諸表論）と税法3科目（このうち法人税法もしくは所得税法は必須）です。税理士を目指している三上晃平さんは、現在「簿記論」の科目合格を目標に日夜練習問題に取り組んでいます。

八戸市中心街の活性化に取り組む活動として「まちなかミュージアムワークショップ」というまちづくり団体の一員として、他の教育機関の先生や商業者、学生、大手百貨店の従業員の人たちと、中心市街地の活性化のための活動を行っています。

また、公的な役職として八戸市中心市街地活性化協議会委員及び交通アクセス検討部会副会長等を歴任しています。

社会活動

ファイト！田中ゼミの後輩たち

門脇輝明さん 八戸大学 商学部(旧名称) 平成11年3月卒業

税理士試験最初の合格は、大学3年の時の簿記論でした。その後10年を要しましたが、最終目標である5科目合格を達成することができました。

税理士試験を突破することは決して容易なことではない分、合格の喜びは大きいです。また、資格取得を目指す経験は人生にとって大きなプラスとなるでしょう。周囲の人への感謝を忘れず、全力で頑張ってください。



自分のペースで試験勉強中！

三上 晃平さん 八戸学院大学 ビジネス学部 3年

田中ゼミでは、税理士試験の勉強を行っています。ゼミは少人数制のため、気になることがあつた時に直ぐ質問することができ、自分のペースを崩さずに試験勉強に取り組めます。

課外活動は、弓道部に所属しています。試験勉強と部活動の両立は大変ですが、来年の税理士試験に向けて頑張っていきたいと思います。



お気に入りの場所「弓道場」で撮影



第2回 八戸学院内各学校の 教育に関する研修会開催

～光星高校の卒業生が基調講演～



9月20日（土）八戸プラザホテルにおいて、第2回「八戸学院内各学校の教育に関する研修会」が開催されました。

法官理事長の開会挨拶に続き、東京藝術大学の理事・事務局長の馬場剛氏（光星学院高等学校卒）による「大學経営を取りまく現状と課題」と題した基調講演が行われました。

講演では、少子高齢化社会・グローバル化の進展する現在、教育に対する投資の在り方や大学のガバナンス改革推進等について、貴重なお話をいたしました。

引き続き、大学での地域連携・地域貢献への取り組みや社会貢献活動、看護教育の将来、高校による新入生の意識調査、附属幼稚園三園合同の教員研修会の報告など、各教育部門の代表者による発表を行いました。

研修会終了後の馬場氏を交えた懇親会では、参加した法人役員・教職員との懇談や情報交換等、終始なごやかなひとときでした。



＜馬場 剛 氏プロフィール＞

光星学院高等学校（現八戸学院光星高等学校）昭和49年の卒業生で、文部科学省本庁勤務や岩手大学事務局長を歴任され、平成26年4月より東京藝術大学理事・事務局長に就任。





富士山の噴火を取り上げ、あたかも天変地異を思わせる。自然の脅威と自然に対する畏敬の念を改めて思う。

台風19号の影響で美保野キヤンパスは落ち葉で一杯になった。秋の感傷に耽りながら最近の災害を思う。広島の土砂災害の78人の犠牲者が出来たことはついこの前のことである。その記憶が癒えないうちに、9月27日の御嶽山噴火である。自然に親しむための登山が悲劇になり小学生を含む多くの被害をもたらした。

マスクはこぞつて噴火の恐れや

台風日本列島を二度縦断
台風19号の影響で美保野キヤンパスは落ち葉で一杯になつた。秋の感傷に耽りながら最近の災害を思う。広島の土砂災害の78人の犠牲者が出来たことはついこの前のことである。その記憶が癒えないうちに、9月27日の御嶽山噴火である。自然に親しむための登山が悲劇になり小学生を含む多くの被害をもたらした。

▼台風日本列島を二度縦断

雑感



法官新一
Shinichi Hogan

▼南ロータリー来校

家小国英雄を甦らせたいという精力的な玉内さんの活動に協力することになった。この日は、八戸市長はじめ小国英雄氏の親族を含め八戸市の関係者も出席して催された。この会場で、中学校の恩師に会うことが出来た。音楽の先生で後に校長先生、そして吹奏楽部連盟の会長もされた高田明先生。81才にならるとのことで、相変わらず矍鑠としておられた。

ことである。

37年前、昭和53年にこの栗の木は苗木で植えられた。それから時が経ち今も大きな栗をたわわに実させていた。湊高台校舎の片隅にあった弓道場が短大の体育館の隣に建設され移転完成の記念樹として、当時の部員たちと植樹した栗の木でした。当時グランドらしき整備もままならない時に、広い美保野のキヤンバスの奥の方で見つけた苗木を移植した一本である。今回、短大校舎の老朽化に伴い、大がかりなりニューアルが承認されたが、弓道場のある敷地に新たに校舎を建設する計画で、弓道場の解体と移転が検討されている。私が一番気になるのは栗の木である。伐採されるのは忍びない。ここで修練してきた部員の象徴のような栗の木である。

校長先生の説明や短期留学中のロレン・チエットラー君に触れ、本校の教育に対する理解も深めてもらうことが出来た。

短大校舎の改修。検討の途中で迷走した計画であったが9月の理事会で承認を得た。具体的に建設が始まることになるが、気になる事がある。移転の対象になっている弓道場前の栗の木の

ここを巣立つた若者が、今は社会で立派に成長し元気で活躍していることに思いを馳せる木である。

10月4日、この日夜の会合が2つ。2会場を行つたり来たりして対応。その一つが八戸出身の映画脚本家、小国秀雄映画祭のパーティーであつた。

一年ほど前にこの小国英雄さんと血縁関係のある玉内さんの訪問を受け、映画監督黒澤明の脚本も手がけたことを知った。また、郷土の脚本



▼小国英雄映画祭

10月4日、この日夜の会合が2つ。

短大校舎の改修。検討の途中で迷走した計画であったが9月の理事会で承認を得た。具体的に建設が始まることになるが、気になる事がある。移転の対象になっている弓道場前の栗の木の

ここを巣立つた若者が、今は社会で立派に成長し元気で活躍していることに思いを馳せる木である。

ここを巣立つた若者が、今は社会で立派に成長し元気で活躍していることに思いを馳せる木である。

▼郷土の味を楽しむ会

10月5日、野辺地中央公民館で開催され出席した。6月の高総体慰労会の折、柴崎先生から秋の野辺地郷土の味を楽しむ会のお誘いを受けていた。沼岡事務長の第一装に比べ物見遊山の我が格好を反省しながら会場へ。事前のレクチャーがないまま中谷町長さんの隣の席に着く。立派な座席表と名札に場違いな格好を改めて反省。会場には野辺地町以外の近隣の町からの参加もあったことが紹介された。



野辺地婦人会が総出で支度したといいう、土地の産物けつめい茶の献立がテーブルに並んでいた。特に茶粥と寄せ豆腐は名物らしい。古式豊かな食事は健康にとても良さそうだ。併せて、ステージでは、本学院野辺地西高校の「のへじ祇園囃子保存部」の生徒たちが笛、太鼓、三味線を奏で優雅な食事会を演出した。格調高い郷土の食事会であった。

10月5日、6週間の光星と野辺地西での生活を終え帰国するお別れ会が、テレビニュースで放送された。いつもにこにこ顔のチエットラー君の真面目に答えるインタービューをみて、この事業の継承を思った。6週間の生活は、保護者、先生宅でのホームステイによる生活であり、多くの皆さんに負担をかける事業になりましたが皆さんのご協力に感謝したい。本人の成長した姿に、これからも今後も国際協力、支援といった国際教育に根ざした教育も続けていきたいと思う。

▼カンボジアからの短期留学生 ロン・チエットラー君



▼お相撲さんが来た

10月10日、附属幼稚園に春日山部屋を迎えた。春日山親方は濱錦と言つて、琴光喜、高見盛は日大時代三羽がらすと呼ばれる大学相撲の実力者であった。引退した濱錦は春日山部屋を受け継ぎ親方として部屋を運営している。親方のおかみさんが八戸出身で我が友人の娘さんであり、後援会の立ち上げから微力ながら応援している。そうした関係から、八戸帰省の折には我が学院を訪問してくれるようになっている。今回は二人の弟子を伴つての帰省で、幼稚園訪問をお願いした。

附属幼稚園に春日岩、熊王さんが来てくれた。にわかに出来た土俵上での大相撲大会は報道の通りですが、ナマのお相撲さんとの触れ合いに、

園児たちの目がとても輝いていたのが印象的であった。

▼八戸学院短期大学研究報告会

10月16日、短大後援会補助事業による研究報告会が開催された。短大には、

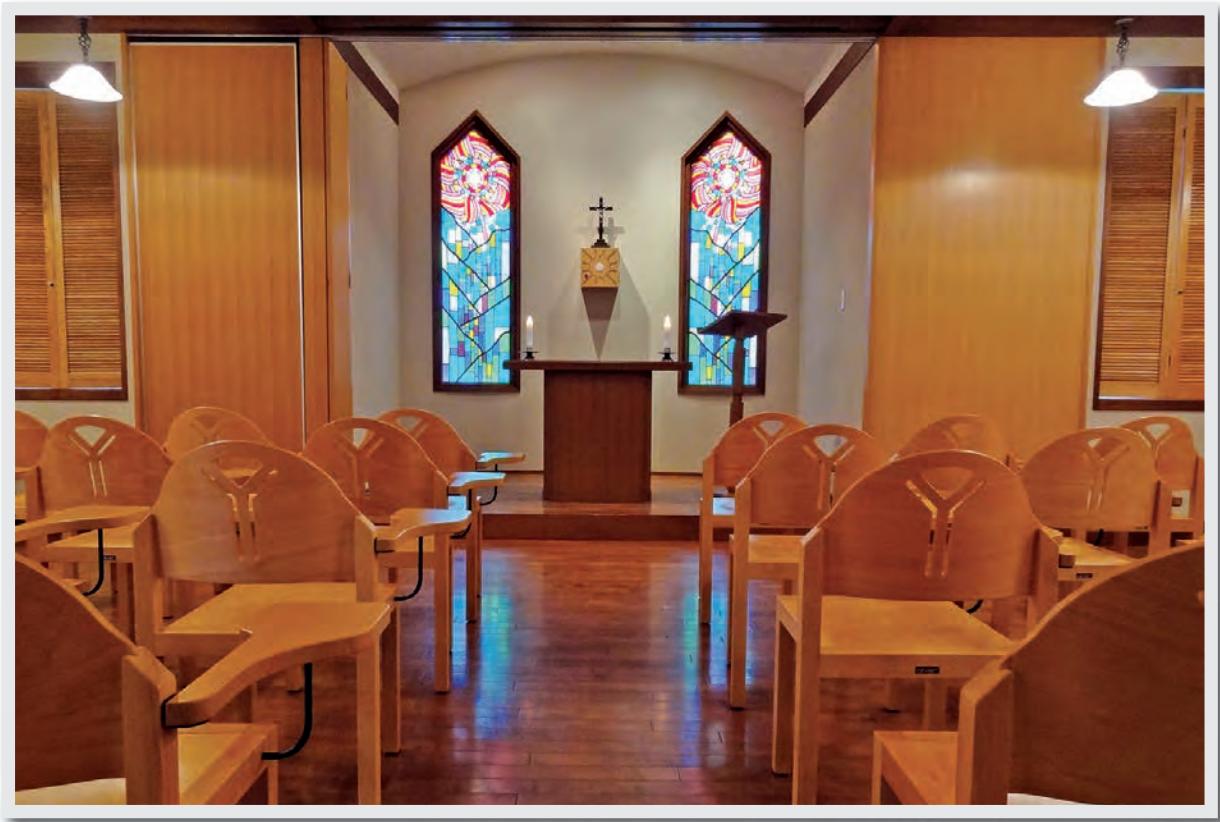


長年にわたり後援会の事業として研究補助金が、申請、採択されたテーマに対し支出されている。この後援会独自の事業は、先生方の研究の促進や活性化に繋がっている。この日も午後4時10分から先生方の研究発表に耳を傾けた。発表者に質問も出る盛況の報告会で、意味ある素晴らしい報告会という感想である。

中川原後援会長さんの今後も継続していくとの力強いお言葉に感謝申し上げます。

HACHINOHE GAKUIN CAMPUS SPOT

チャペル



ステンドグラスからレインボーカラーの光が差し込み、温かさと落ち着きのある空間

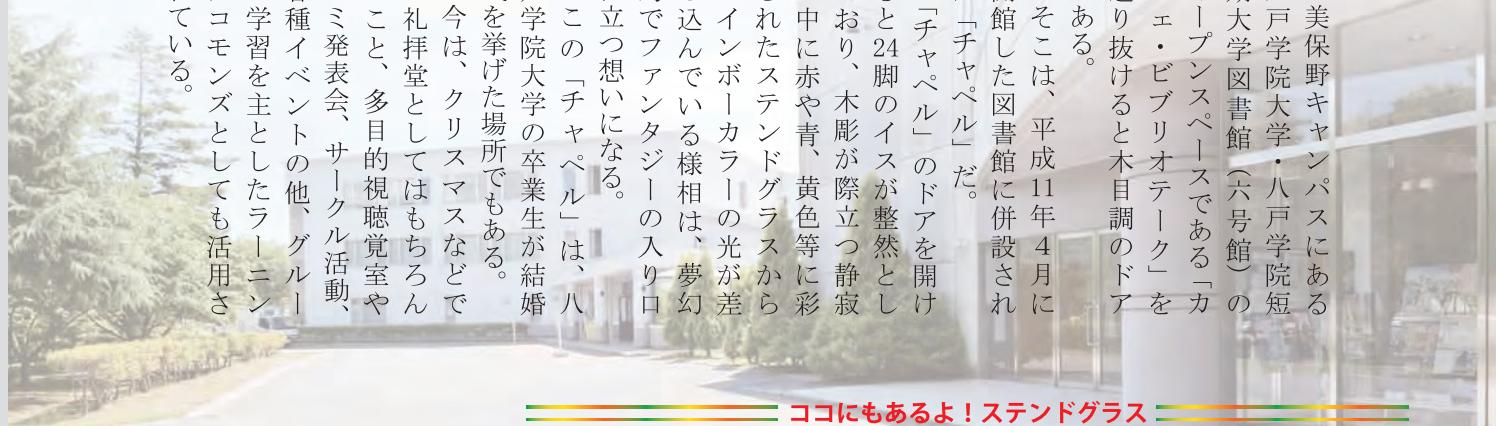
今は、クリスマスなどの礼拝堂としてはもちろんのこと、多目的視聴覚室やゼミ発表会、サークル活動、各種イベントの他、グループ学習を中心としたラーニングコモンズとしても活用されている。

この「チャペル」は、八戸学院大学の卒業生が結婚式を挙げた場所でもある。

「チャペル」のドアを開けると24脚のイスが整然としており、木彫が際立つ静寂の中に赤や青、黄色等に彩られたステンドグラスからレインボーカラーの光が差し込んでいる様相は、夢幻的でファンタジーの入り口に立つ想いになる。

そこは、平成11年4月に開館した図書館に併設された「チャペル」だ。

八戸学院大学・八戸学院短期大学図書館（六号館）のオープンスペースである「フェ・ビブリオティーク」を通り抜けると木目調のドアがある。



八戸学院短期大学附属幼稚園 玄関ホール（湊高台キャンパス）

八戸学院短期大学 学生ホール（美保野キャンパス）